

実施報告

# 滝川市立西小学校

\* 学級数 14 \* 児童数 298

支援員勤務学校名	職名	氏名	専門分野
北海道滝川高等学校	教諭	高井 聡	物理

## 【本事業のねらい】

小学校第6学年「電気の利用」の単元において、電気は手回し発電機を使ってつくれることや、蓄えたり、光、音などに変換したりできることなどについて、実感を持った理解が図られるよう、実験の留意点や指導のポイント等に関する研修を実施した。

## 【実施内容】

1月17日10:00～11:30、西小学校理科室において、15名の教員を対象に、第6学年「電気の利用」の学習内容や指導上の留意点について説明を受け、手回し発電機を電球やモーター、電子オルゴールにつないで、電気を光や音などに変える実験の研修を行った。

また、ものづくりを通して、電気の変換を実際に体験できるようスピーカーやモーター作りを行った。



## 【本事業での主な参加者の声】（アンケート記述から一部抜粋）

- ・理科の実験・ものづくりは、おもしろいと改めて感じました。教材研究の大切さを実感しました。
- ・純粋に楽しかったです。授業に活用できそうな実験ばかりで勉強になりました。子どもたちは、こうした楽しい実験を行うことによって理解が深まると感じました。
- ・実験が中心の内容で、寒さを忘れるくらい充実していました。様々な道具の扱い方や留意点等を知ることができてよかったです。自分で指導する時に生かしたいです。
- ・実験の準備が簡単だったのが、とてもよかったです。手回し発電機をつないで電球を点灯させるなどの工夫を教えてもらうことができてよかったです。
- ・授業の前にこのような研修を受け、日常生活との関連を図った指導や、系統的な指導を意識した授業を心がけようと思いました。
- ・実験は驚きや感動があってよいと思います。普段は準備が大変なため敬遠しがちですが、身近なものを活用して実験を行っていきたいと思います。
- ・様々な実験方法を教えていただき、楽しく学ぶことができました。今後の指導に生かしていきたいと思います。

## 【来年度以降の実施に向けて】

授業改善に生かすために、もう少し早い時期に開催する必要がある。月と星、太陽など天体を扱う単元に関する指導方法等について、研修を深める必要がある。